

プログラム

<第1会場>

9:30～9:45

開会式

10:00～11:00

特別講演「2020年度診療報酬改定を踏まえて」

座長:根本康子 (杏林大学医学部附属病院)

演者:武藤正樹 (社会福祉法人日本医療伝道会衣笠病院グループ/

よこすか地域包括ケア推進センター)

12:30～13:30

ランチョンセミナー I 「意識改革とチーム医療による経営改善～DPCの原点に戻って考えよう～」

共催:ゴールドンルールズ・コンサルティング株式会社

座長:芦田弘毅 (ゴールドンルールズ・コンサルティング株式会社)

演者:世古口 務 (松阪市民病院)

13:45～15:15

シンポジウム I 「ACPと意思決定支援の在り方」

座長:角田ますみ (杏林大学保健学部)

演者:高橋壮芳 (医療法人社団壮仁会 三鷹あゆみクリニック)

宮本芳恵 (介護老人保健施設 ロベリア)

16:15～16:45

閉会式・一般演題座長賞授与式

<第2会場>

11:00～12:15

招待講演「医療と宗教の間のケア～多死時代に備える～」

座長:加藤雅江 (杏林大学保健学部)

演者:玉置妙憂 (非営利一般社団法人大慈学苑)

12:30～13:30

ランチョンセミナーⅡ「看護職の働き方をイノベーションする～実現のための可視化のしかけ～」

共催:日本光電工業株式会社

座長:澤本幸子 (国際親善総合病院)

演者:大北美恵子 (福井大学医学部附属病院)

13:45～15:15

シンポジウムⅡ「特定行為研修修了看護師の役割とマネジメントの視点」

座長:木下千鶴 (杏林大学医学部附属病院)

演者:宿利真由美 (杏林大学保健学部)

横田弘子 (東海大学医学部附属病院)

奥田悦子 (武蔵野赤十字病院)

15:30～16:00 *左記の時間以外でも視聴可能です

企業展示Ⅱ

ゴールドenルールズ・コンサルティング株式会社

<第3会場>

12:30～13:30

ランチオンセミナーⅢ

「新たな医療環境の在り方～働き方改革を踏まえた看護業務合理化への取り組み～」

共催:テルモ株式会社

座長:今野里美 (杏林大学医学部附属病院)

演者:檜林 敦 (川崎市立川崎病院)

13:45～14:45

一般演題Ⅰ 働き方改革・医療の質

座長:中村香織 (杏林大学医学部附属病院)

I-1 院外コールを減らす取り組み～ルール策定と周知徹底の工夫～

池田佳広

鹿児島徳洲会病院

I-2 タスクシフトによる医療提供体制の持続可能性に関する考察

小川陽平

株式会社メハーゲン

I-3 新入院患者シートの改良と多職種の症例検討会の参加はチーム医療を促進したか

井上雅博、池田佳広

鹿児島徳洲会病院

I-4 マネジメントラダーに基づいた教育プログラムの変遷と今後の課題

鎗目淳子、渡邊佐栄子、首藤祐子、阿部光世、林 啓子、木下千鶴

杏林大学医学部附属病院

I-5 脳卒中科病棟における摂食機能療法導入へ向けた取り組み

中村みゆき、蛭沢志織、山下ひとみ、河野浩之、池田光代、野邊浩一朗、小河百合子、小松由佳

山田深、平野照之

杏林大学医学部附属病院

I-6 モービルCCUの導入と初期の実績

岩浪菜月、三浦真由子、安藤雪乃花、眞如奈央、山本はるか、波多江遵、山形泰士、山田めぐみ

小池洋子、三浦真由子、樋口亮介、井口信雄、高山守正、池亀俊美

公益財団法人日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院

15:00～15:30

企業展示Ⅰ

株式会社廣瀬商会

＜第4会場＞

12:30～13:30

ランチオンセミナーⅣ「看護業務をトレーサビリティの視点で振り返ろう」

共催:株式会社エフエスユニマネジメント

座長:春島一哉 (株式会社エフエスユニマネジメント)

演者:落合慈之 (東京医療保健大学)

15:00～16:00

一般演題Ⅱ 医療福祉連携・医療安全・感染制御・その他

座長:林 啓子 (杏林大学医学部付属病院)

Ⅱ-1 生活に課題を抱える高齢者世帯患者への療養支援～地域関係機関との連携の考察～

木下ゆみ

杏林大学医学部付属病院

Ⅱ-2 気管カニューレ抜去のインシデントレポート調査からの一考察

吉野みゆき、岸尾倫子、海谷美穂、喜多川幸絵、市村喜代枝、中井みどり

都立神経病院

Ⅱ-3 入院前支援における医療安全に対する一考察

江川有子、岡田怜子、久保佳那、常泉香奈江、南 ちとせ、秋山陽子

立正佼成会附属佼成病院

Ⅱ-4 輝度変換を用いた除菌効果の簡便的可視化手法の検討

瀬戸僚馬¹⁾、重村俊雄²⁾

1)東京医療保健大学、2)アースウォーカートレーディング株式会社

Ⅱ-5 Digital Whiteboard(DWB)を利用した空床情報共有の試行

花見ひとみ、渡邊竜也、田中 諭

立正佼成会附属佼成病院

Ⅱ-6 厚生局適時調査における事務職のリーダーシップについて

山口浩一

幸有会記念病院

一般演題Ⅲ 誌上発表

Ⅲ-1 看護の質向上を目指したスペシャリストナースによるリンクナース育成支援

高橋ひとみ、根本康子

杏林大学医学部付属病院

Ⅲ-2 病棟薬剤業務開始後における薬学的介入の変化

宮原里沙¹⁾、井岡礼佳¹⁾、田端祥子¹⁾、佃 征樹¹⁾、中野美香子¹⁾、城田幹生²⁾

1) 東京都立広尾病院、2) 東京都立墨東病院

Ⅲ-3 転倒・転落率減少への取り組み

岡田たみえ、川嶋美奈子、吉田八重子、菅野綾子、比留間尚美、新田 司、二木清江

都立大塚病院

Ⅲ-4 中国人患者への薬剤情報提供における医療通訳の役割に関する考察

渡邊雅子¹⁾、斎藤里莉¹⁾、田治米純子²⁾、岡内真由美¹⁾、菊池三代子¹⁾、城田幹生³⁾

1) 東京都立広尾病院、2) 東京都病院経営本部、3) 東京都立墨東病院

Ⅲ-5 地域医療ネットワークの会の取り組みと今後の展望～複数回参加者の意識調査を通して～

永田ノリ子、丹下みつる、保科かおり

聖マリアンナ医科大学病院

Ⅲ-6 有床診療所における医療介護連携強化に向けて

井坂恭輔、森山広美

医療法人社団あおい會 森山リハビリテーションクリニック

Ⅲ-7 看護職員の学習ニーズに合わせたフィジカルアセスメント研修

矢澤美香、三田村英美、中川晃江、安藤温香

都立大塚病院